



ひびき

Letter of the M.Y. elementary school

南山田小学校だより

～ ともだちいっぱい かがやく子 ～

学校通信 NO.313
令和 4年度 4 月号
令和 4年 4月 7日

「ともだちいっぱい かがやく こ」を育むために

校長 鈴木 智彦

あたたかな春の風が吹き始めました。緑道の木々が色鮮やかに輝いています。

1年生の保護者の皆様、お子さんのご入学、おめでとうございます。また、在校生の保護者の皆様、お子さんのご進級おめでとうございます。

私は、4月1日付で本校の校長に着任しました鈴木智彦です。どうぞよろしくお願いたします。

「ともだちいっぱい かがやく こ」
～ゆたかに かしこく たくましく 自分を創り出そう～

子どもは自分が体験したこと、感じたことをもとに判断し、行動していきます。

○いろいろなことに取り組み、自分の体験を「ゆたかに」にすること。

○そこから課題を見付け、解決のための手立てを考え「かしこく」判断すること。

○結果につながらなくてもあきらめず、何度も繰り返し「たくましく」取り組むこと。

こうした経験が、自分をよりよく成長させ、壁にぶつかったときは仲間と助け合い、困難に立ち向かっていく原動力になる。だから、「ともだちいっぱい かがやく こ」になるのだと思います。

南山田小学校では、この学校教育目標を実現すべく、教職員が一丸となり、取り組んでまいります。子どもたちが、それぞれ自分で考えたり、解決に向けてチャレンジしたりする姿を応援し、達成感や自己有用感を感じられる授業づくりを目指します。

そのためには、教職員が同じ方向に向かうための情報共有の時間や会議、スキルを向上させるための研究・研修も必要になります。「授業づくりに充てる時間」「子どもの教育活動に関する大事な会議」「安全・安心な学校経営のための研修」等を限られた時間の中で実施していくために、時間がかかるとわかっている場合は、あらかじめ午前授業等の対応を取り、しっかりと時間をかけて協議したり、確認したりする時間を確保いたします。ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いたします。

新型コロナウイルスの影響が、今後の学校行事等に影響を与えることが予想されます。先行きが不透明な中ではありますが、児童の安全と安心を最優先して取り組んでまいります。

保護者の皆様、地域の皆様、今年度もどうぞよろしくお願いたします。